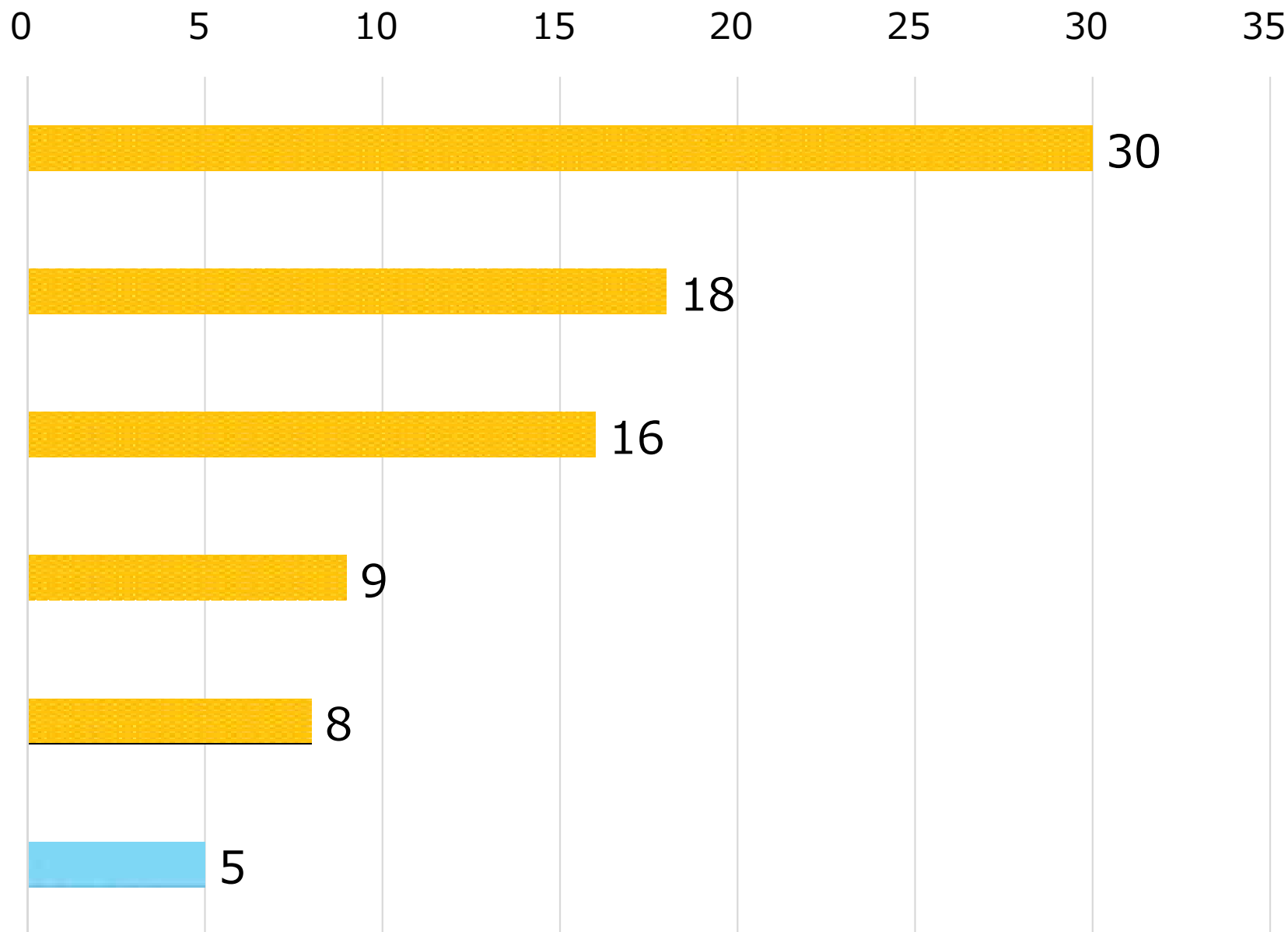


2.(7)平成28年度の学部の授業において、「教科専門」と「教科教育」の融合のためにどのような工夫をしていますか。

(単位：校数)



オムニバス形式の導入

30

シラバスへの明記

18

TTの導入

16

FDの実施

9

その他

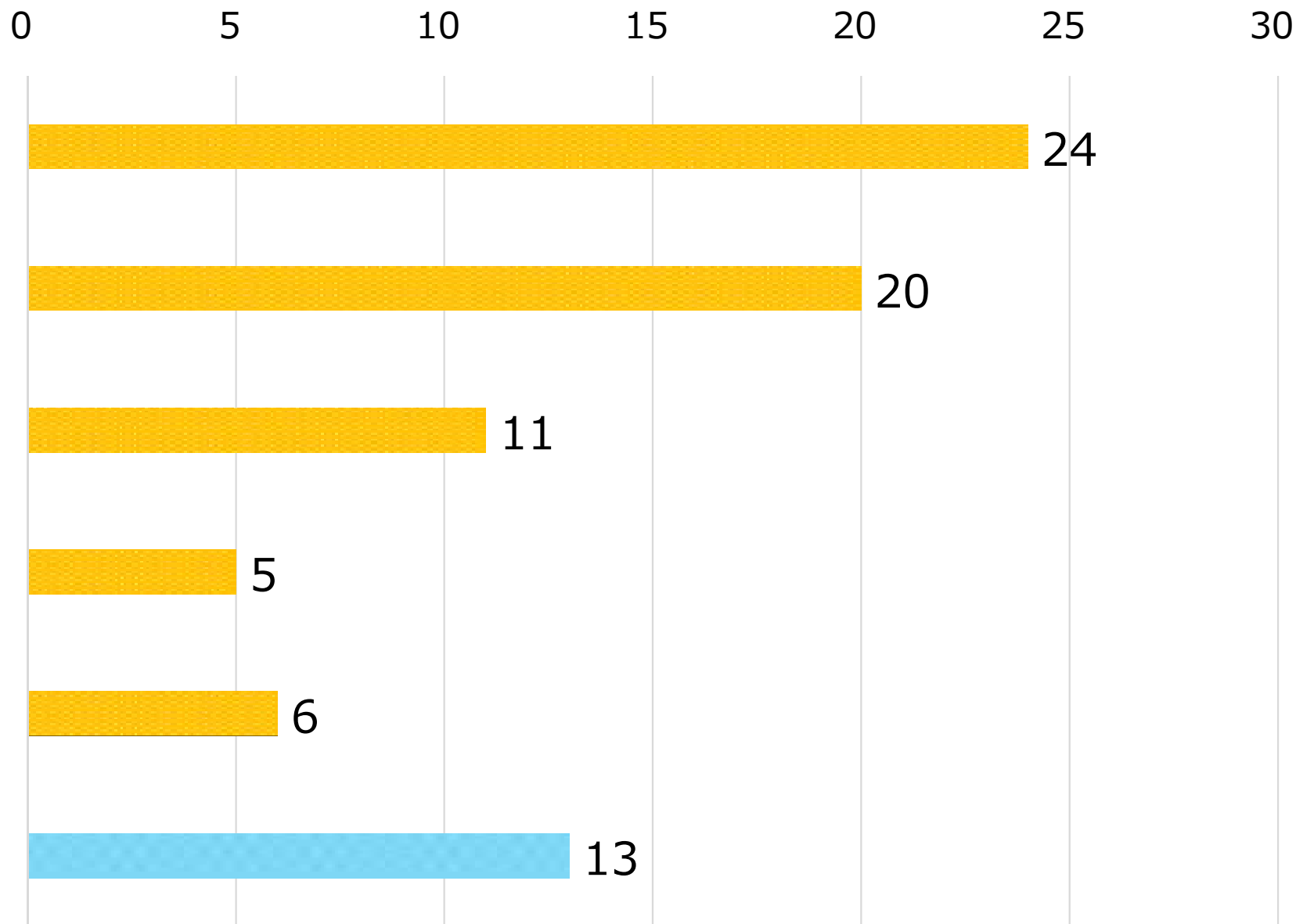
8

実施していない

5

2.(7)平成28年度の修士課程の授業において、「教科専門」と「教科教育」の融合のためにどのような工夫をしていますか。

(単位：校数)



オムニバス形式の導入

24

シラバスへの明記

20

TTの導入

11

FDの実施

5

その他

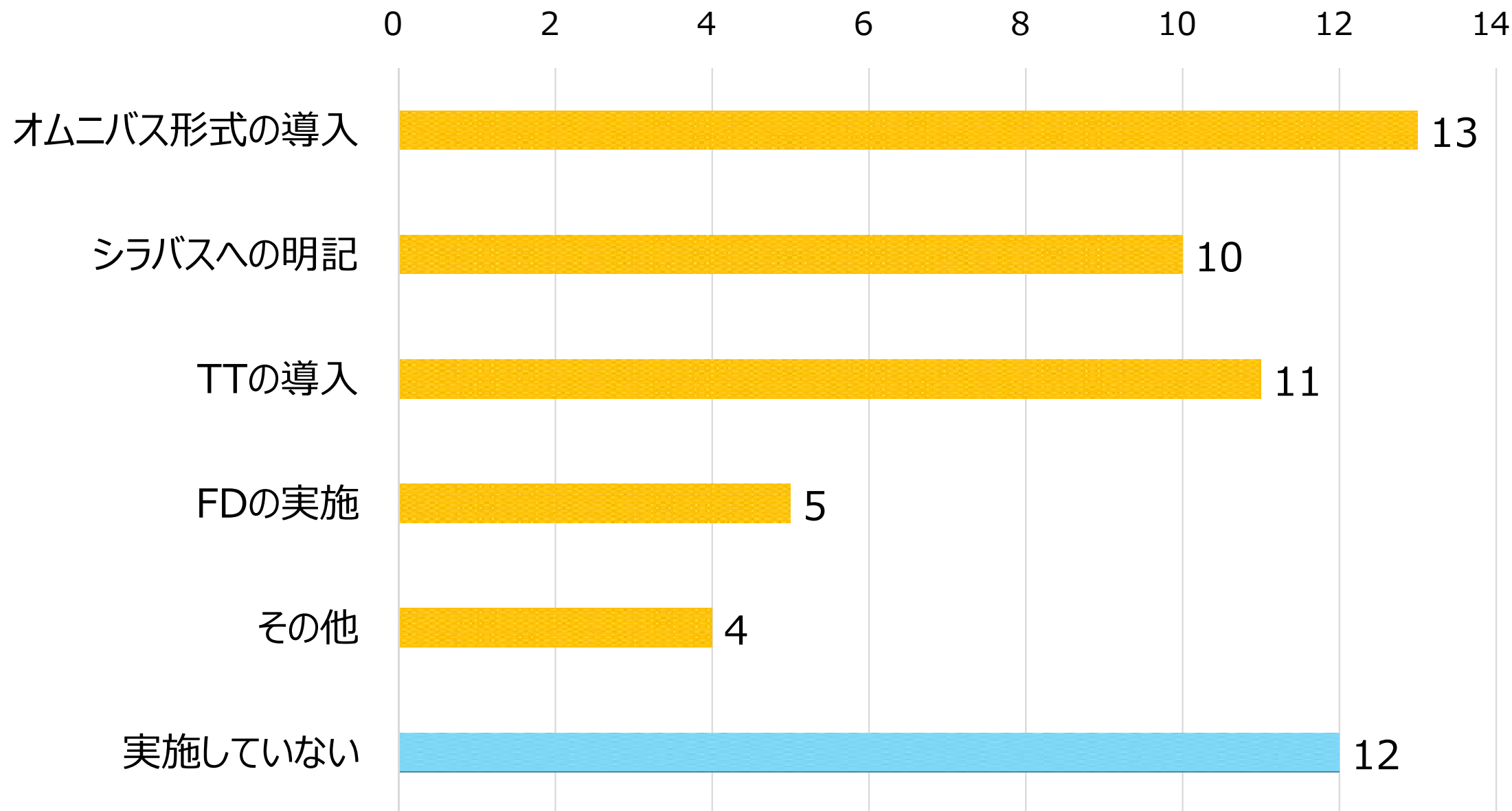
6

実施していない

13

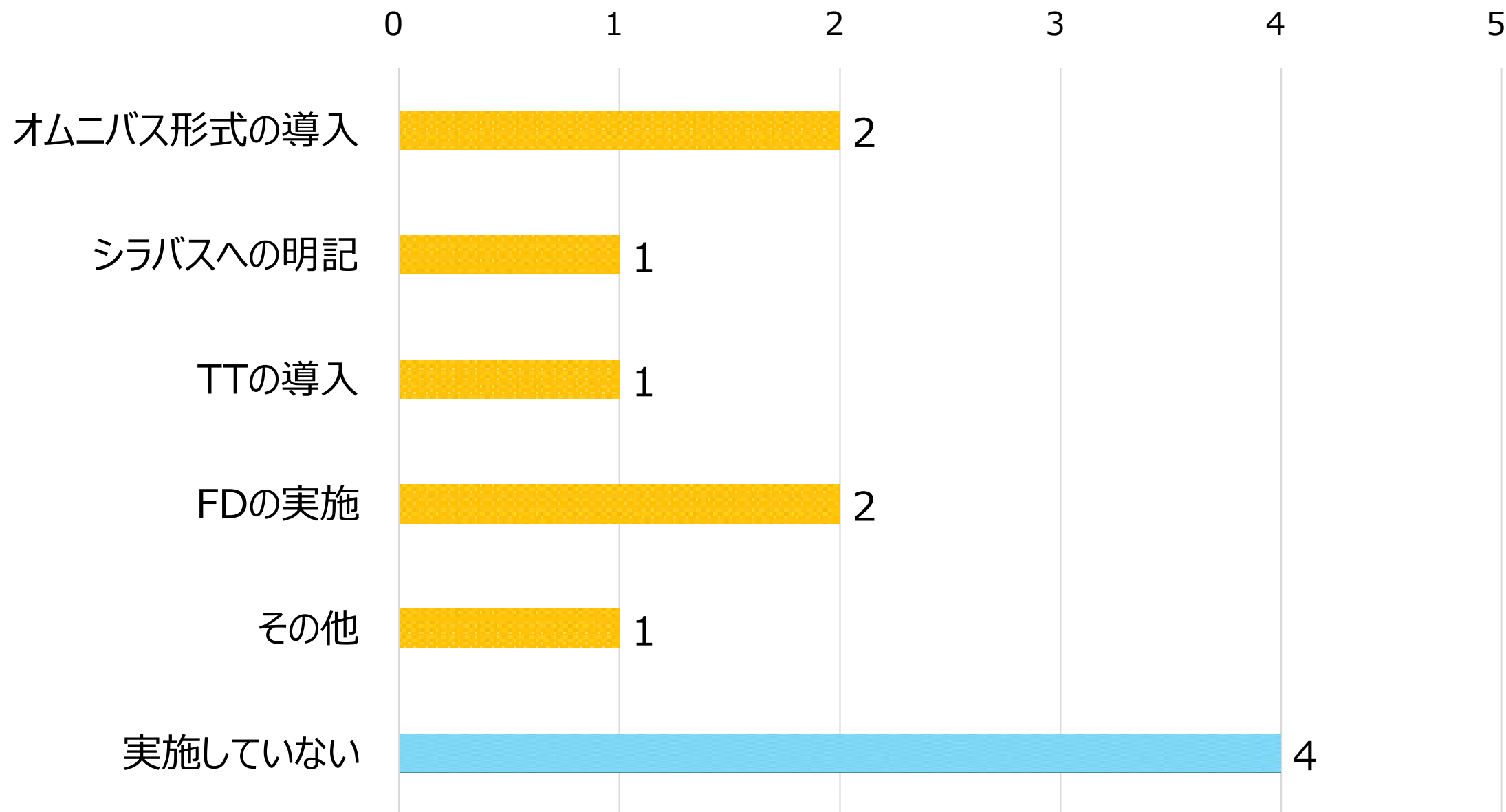
2.(7)平成28年度の教職大学院の授業において、「教科専門」と「教科教育」の融合のためにどのような工夫をしていますか。

(単位：校数)

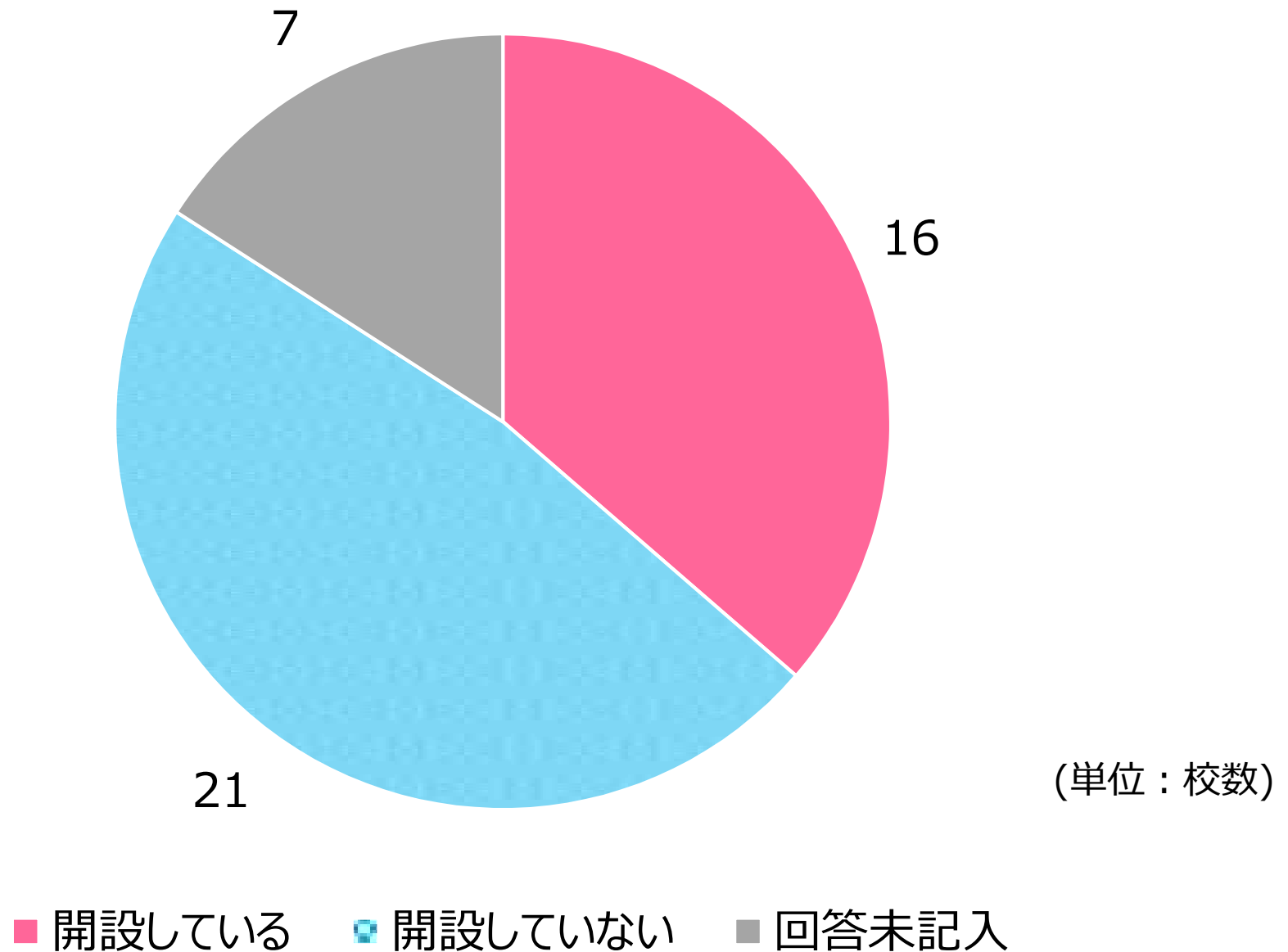


2.(7)平成28年度の博士課程の授業において、「教科専門」と「教科教育」の融合のためにどのような工夫をしていますか。

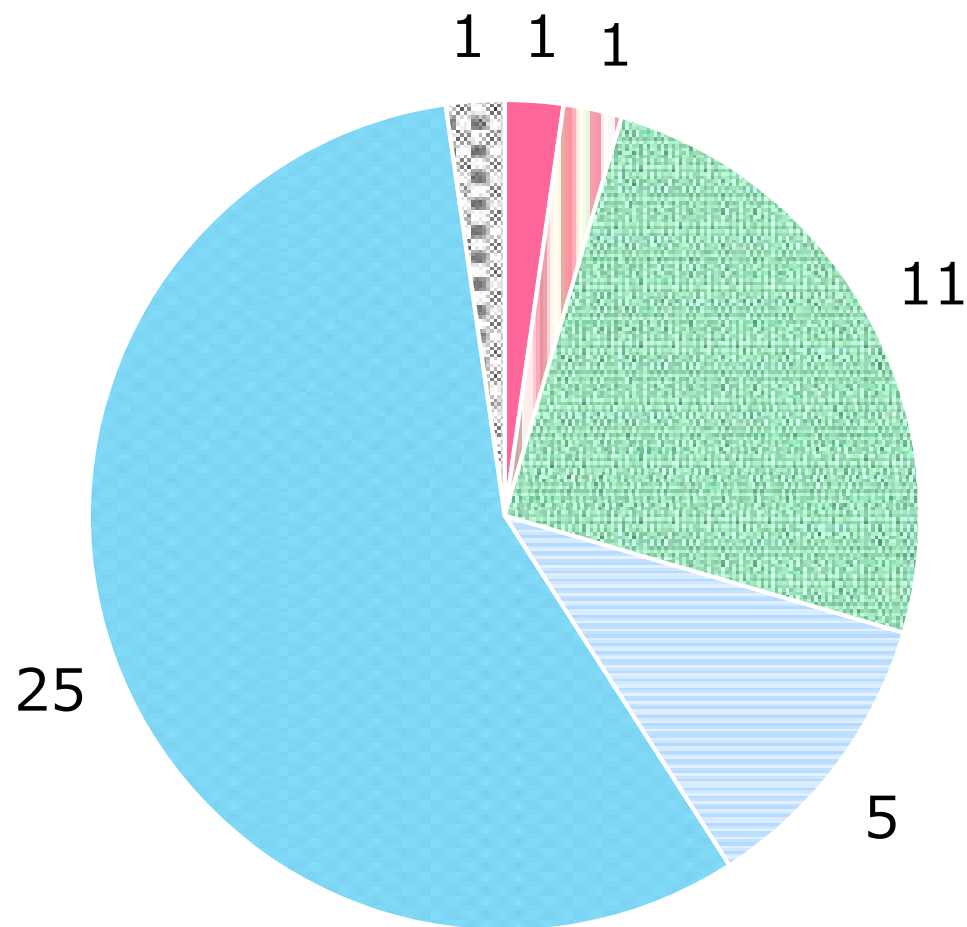
(単位：校数)



## 2.(8)教職大学院の授業において、特定の教科領域を教える科目を開設していますか。

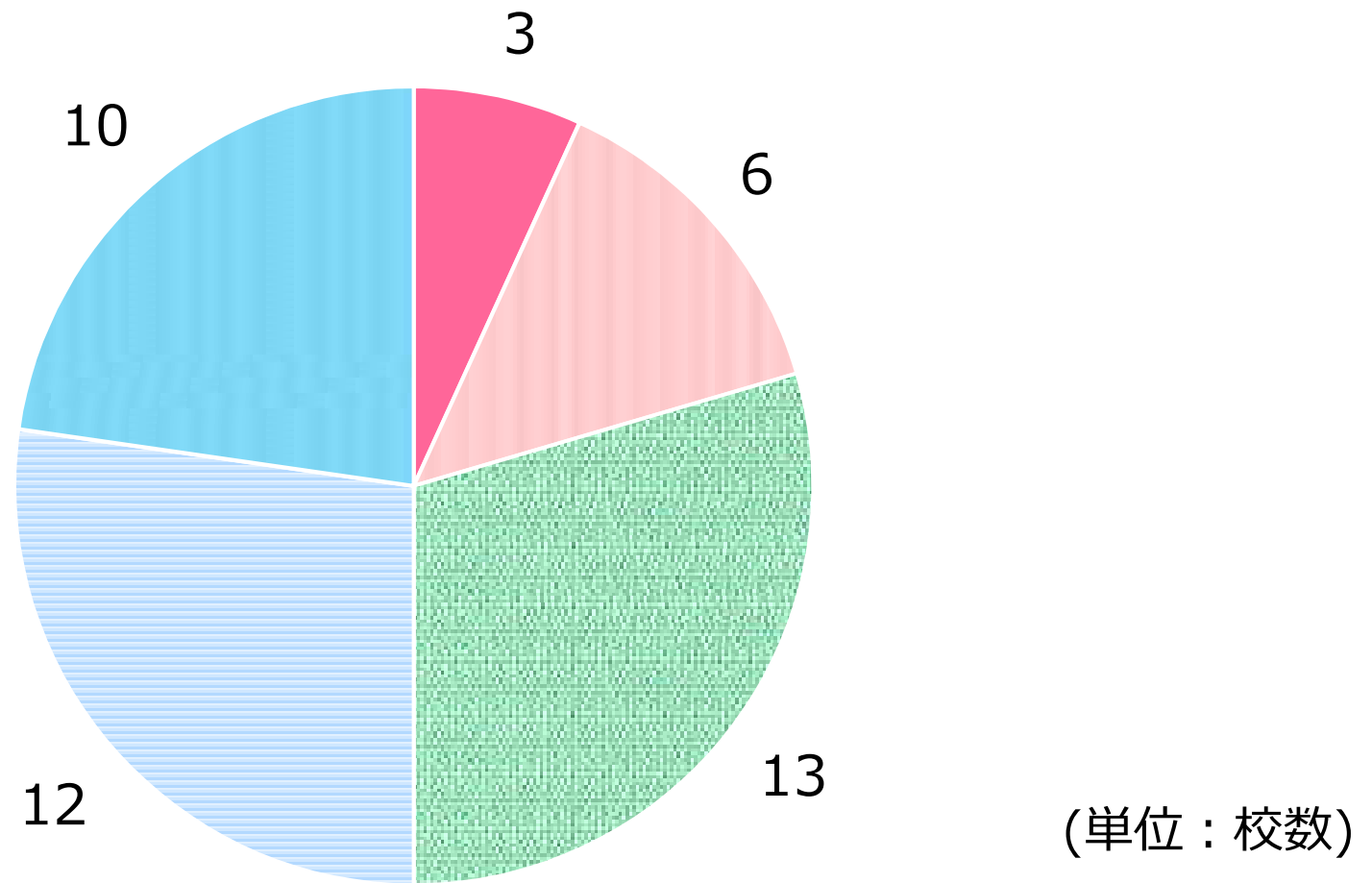


### 3.(3)過去5年間（平成23～27年度）の間に採用した新任の大学教員（常勤）に占める海外の大学でPh.DやEd.Dを取得した教員の割合



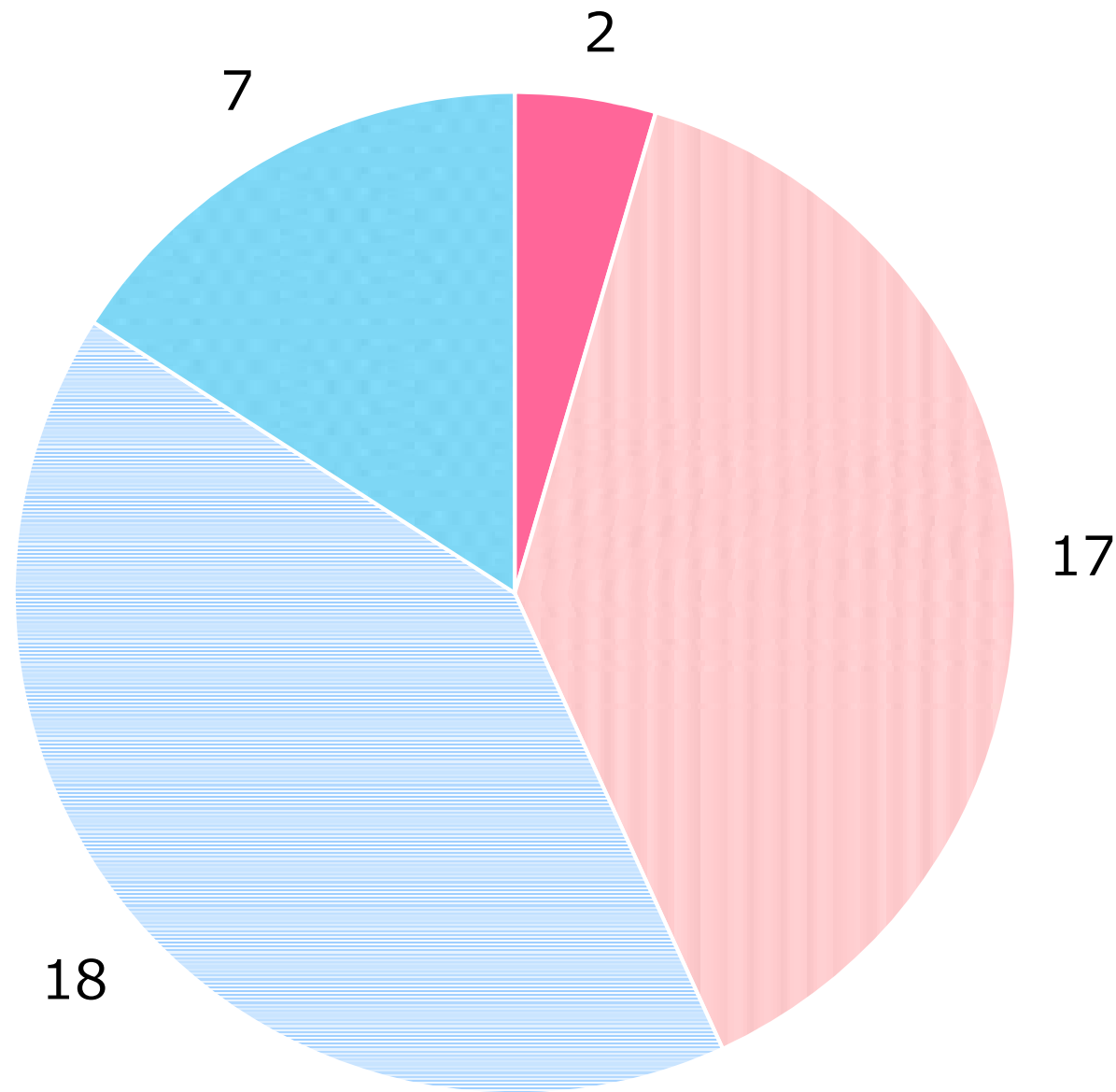
■ 10%   ■ 9～7%   ■ 6～4%   ■ 3～1%   ■ 0%   ■ 回答未記入

### 3.(4)科学研究費補助金等で得た外部資金によって、 学校現場（附属学校園を含む）と共同研究をしている 大学教員の割合



■ 20%以上   ■ 19~11%   ■ 10~6%   ■ 5~1%   ■ 0%

#### 4.(1)教育委員会との人事交流をどの程度行っていますか。

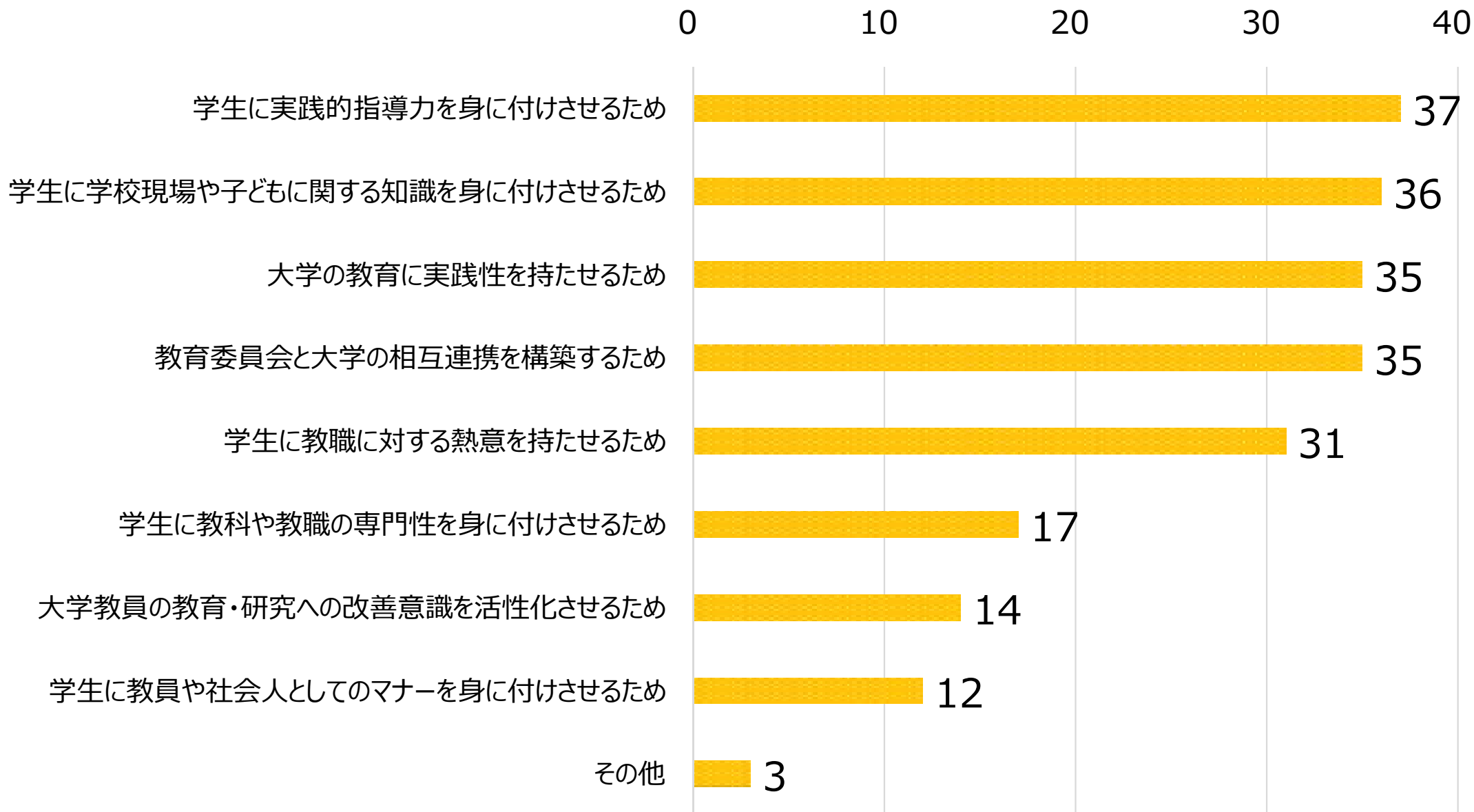


■ 5人以上   ■ 3人以上   ■ 1人以上   ■ 行っていない

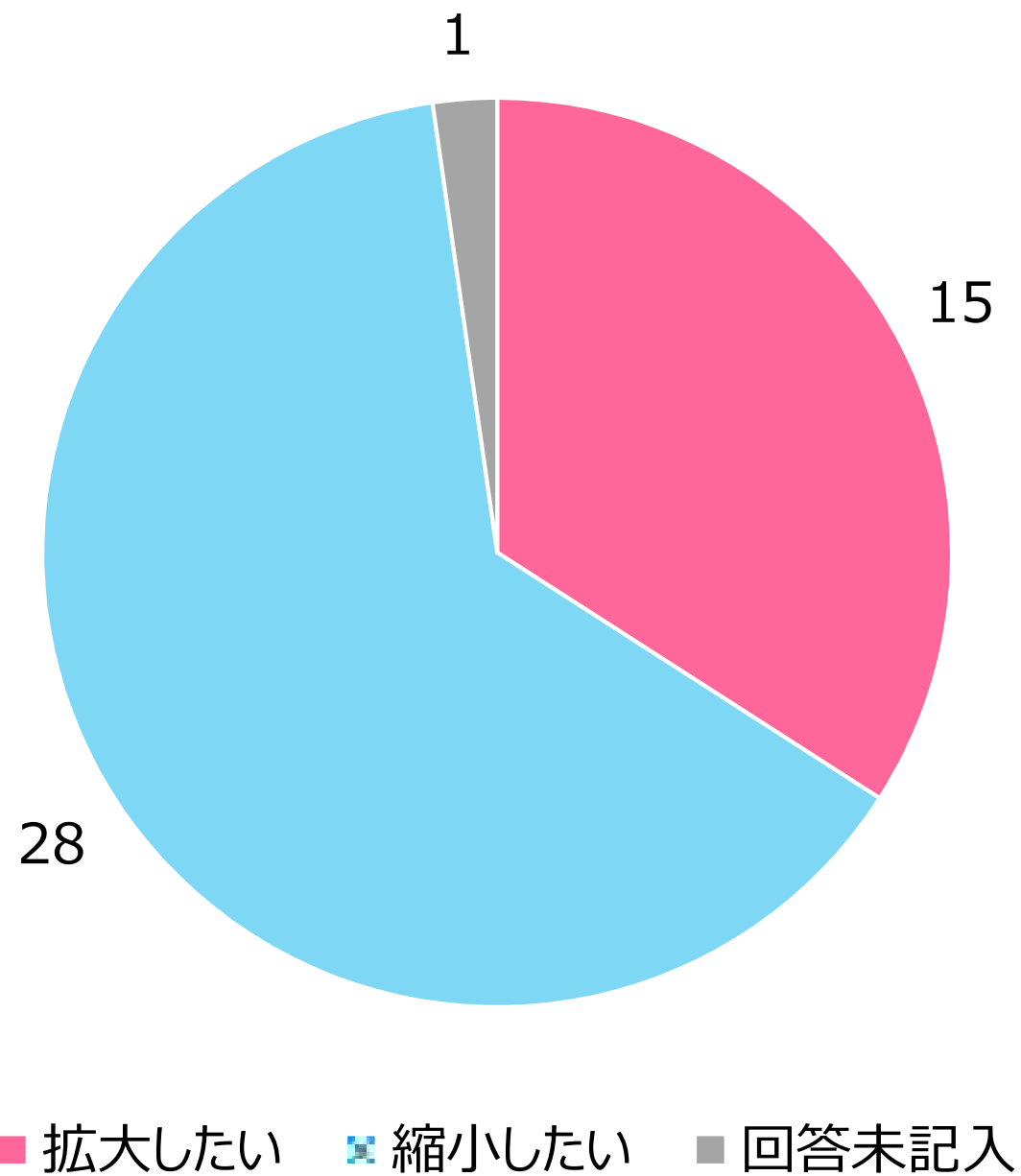


## 4.(2)教育委員会との人事交流を行う目的について、 該当する選択肢をすべて選んでください。

(単位：校数)

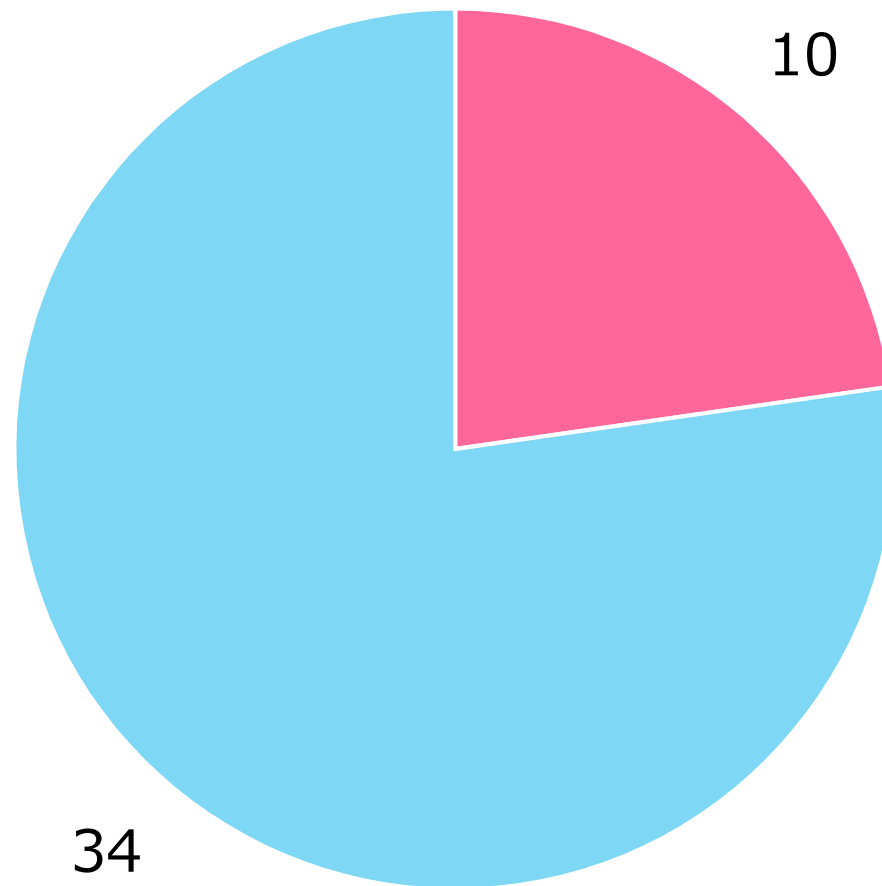


#### 4.(3)教育委員会との人事交流についてどのように考えていますか。



(単位：校数)

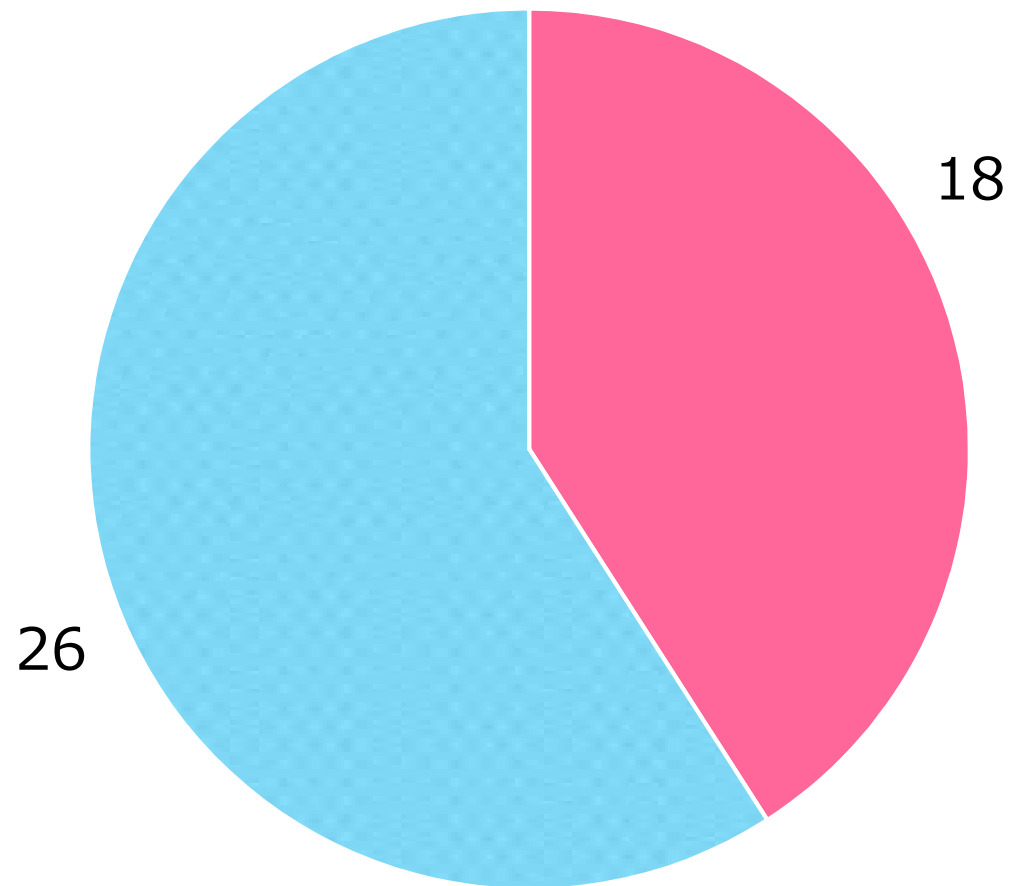
4.(4)平成28年度において「教員養成カリキュラム委員会」の構成員に、学外の教育関係者（県の指導主事や校長など）がいますか。



(単位：校数)

■ いる ■ いない

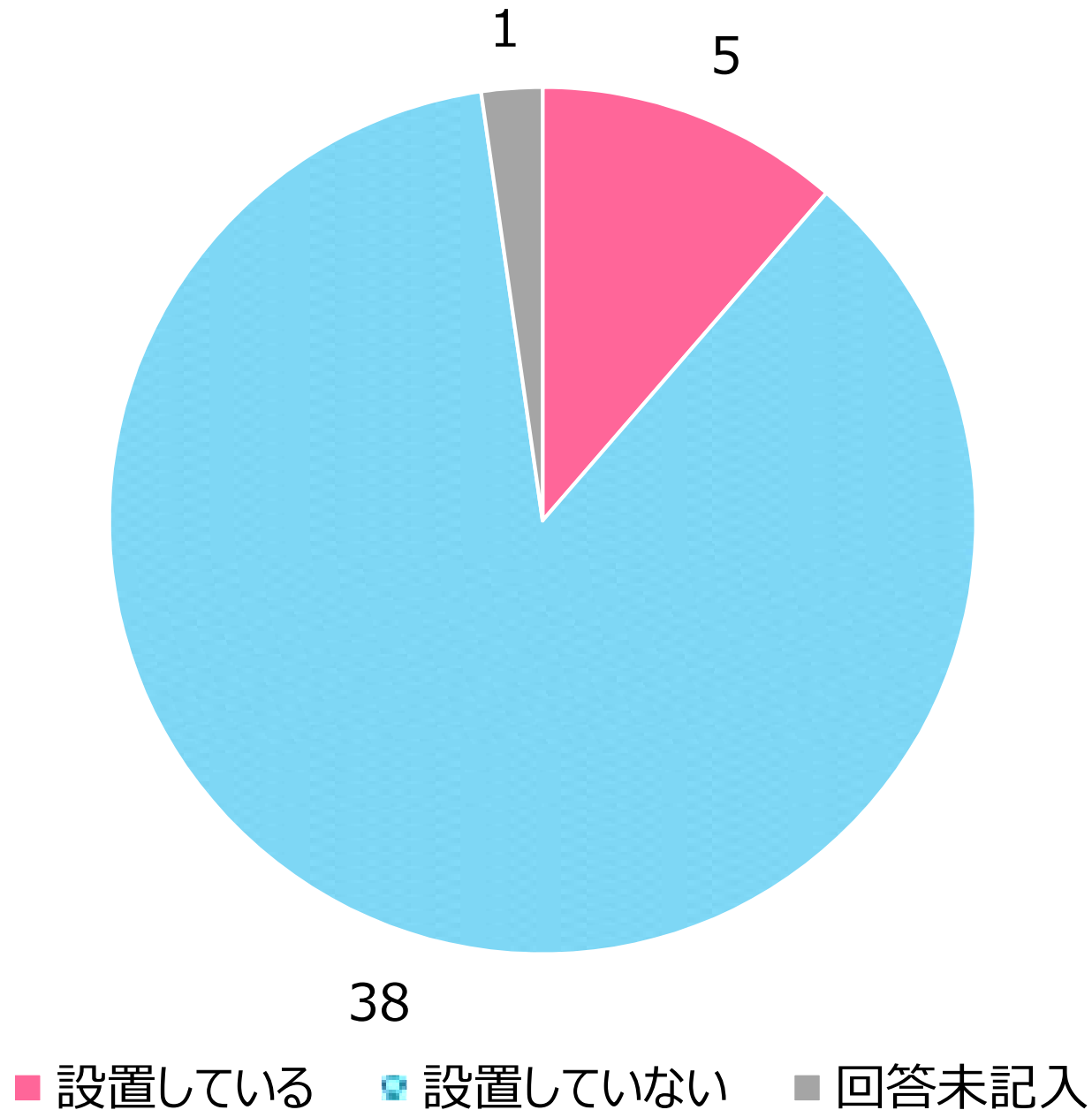
4.(5) 平成28年度において学外の教育関係者（県の指導主事や校長など）の意見や要望を具体的に取り入れてて科目の新設やシラバスの改訂を行った授業はありますか。



(単位：校数)

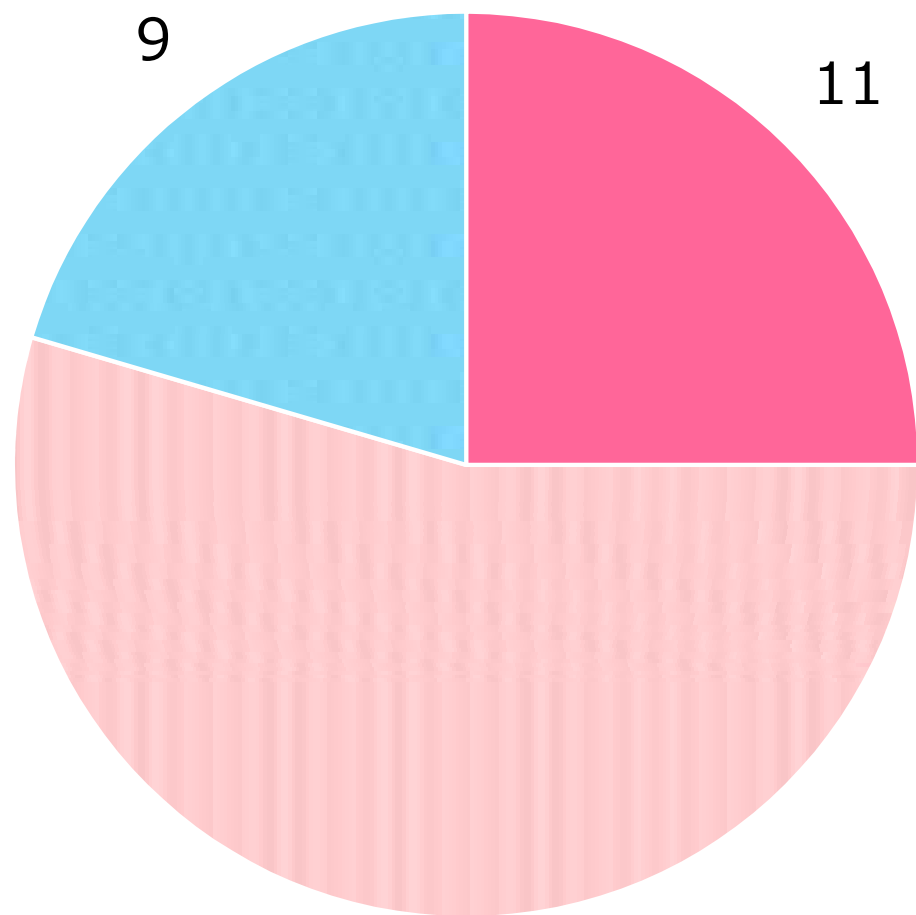
■ ある ■ ない

4.(6)ポスドク等、特定の分野に強く高い専門性を持つ人材が、  
教員免許を取得するためのコース等を設置していますか。



(単位：校数)

4.(7)入学段階から卒業（修了）時までの、継続的な学生の意識・実態調査を行っていますか。また、今年度、意識・実態調査の結果を活かして科目の新設やシラバスの改訂を行った授業はありますか。

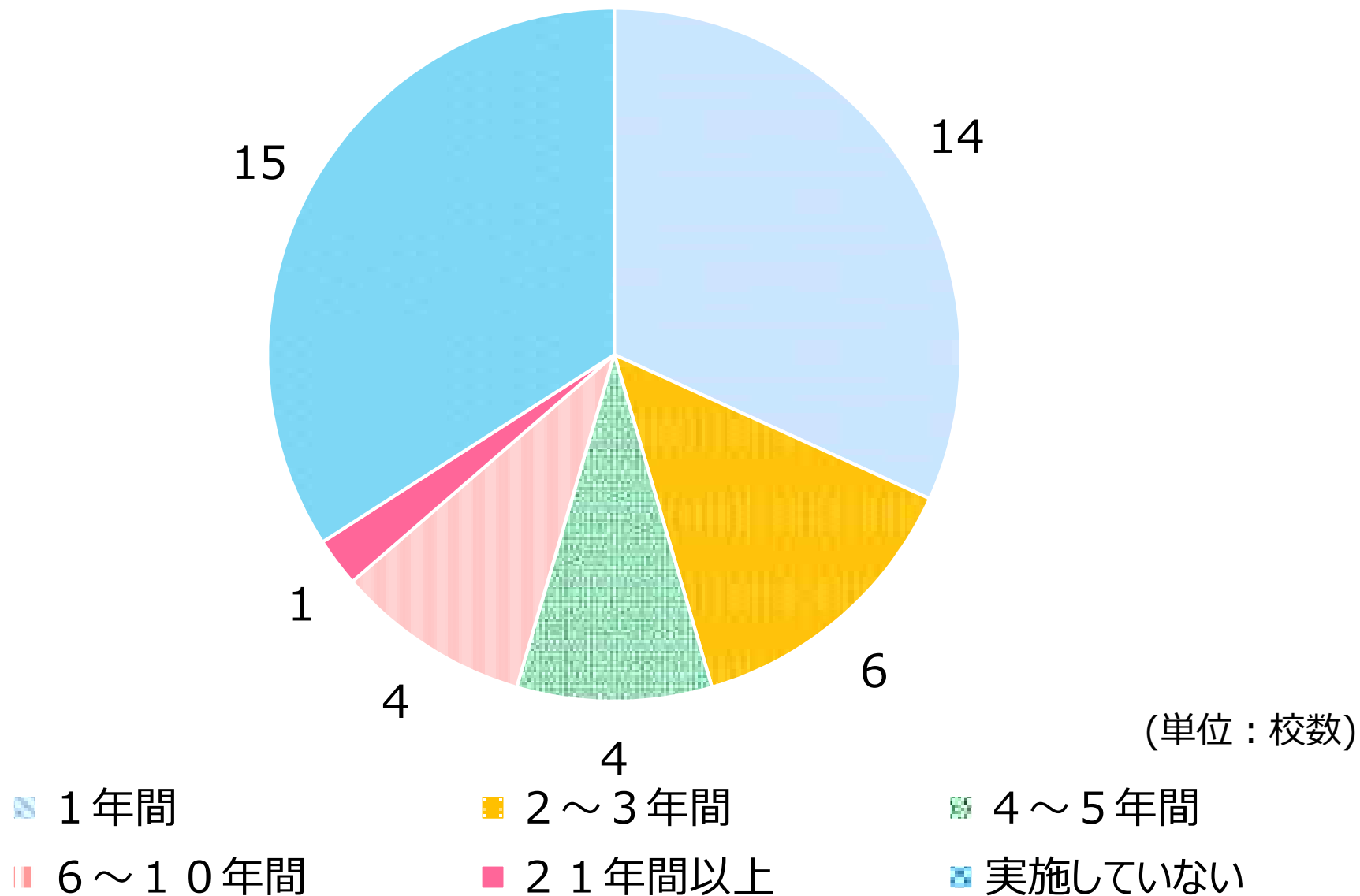


(単位：校数)

24

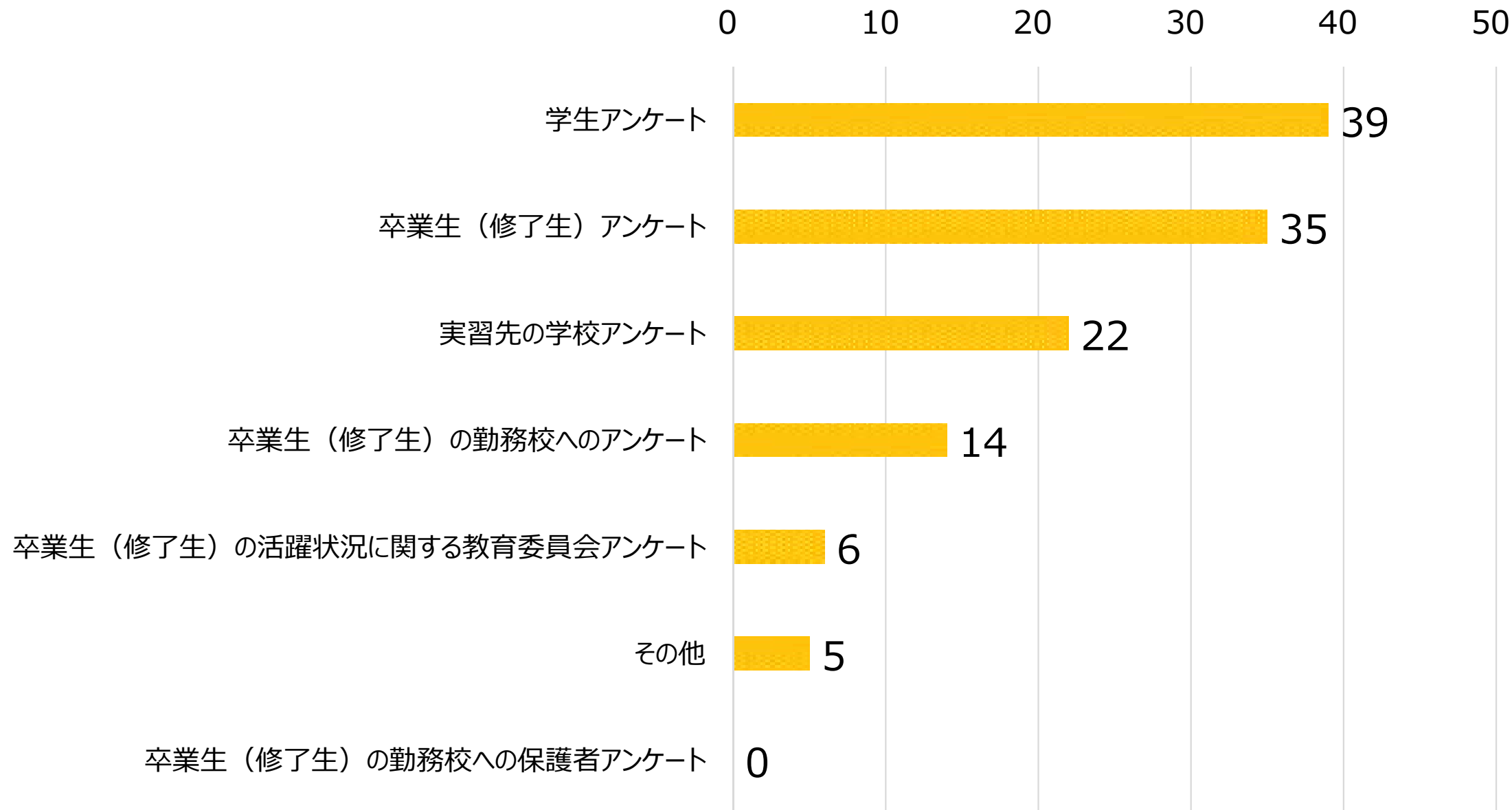
■ 意識・実態調査と改善の両方行った ■ 意識・実態調査のみ行った ■ 行っていない

## 4.(8)卒業生（修了生）の追跡調査を学生個人につきどの程度の期間実施していますか。



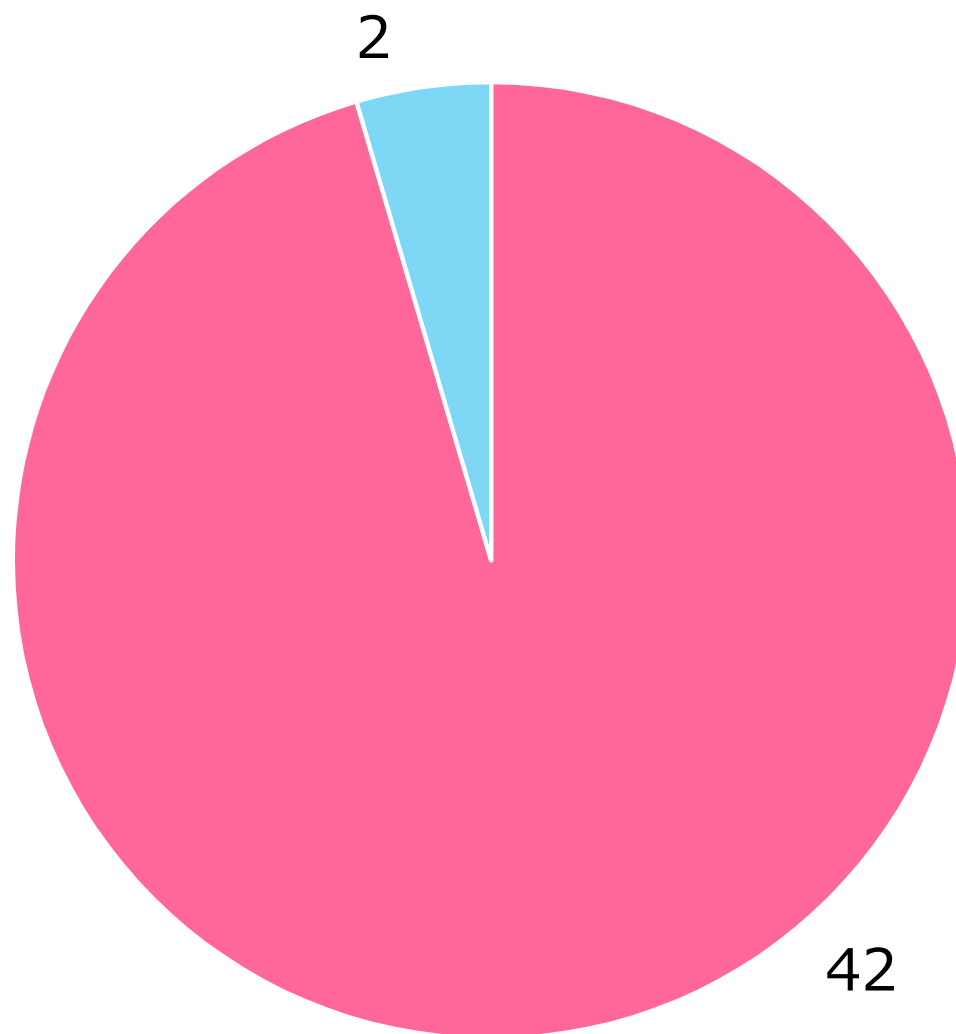
## 4.(9)大学の自己点検・外部評価に関して、アンケートを実施していますか。

(単位：校数)





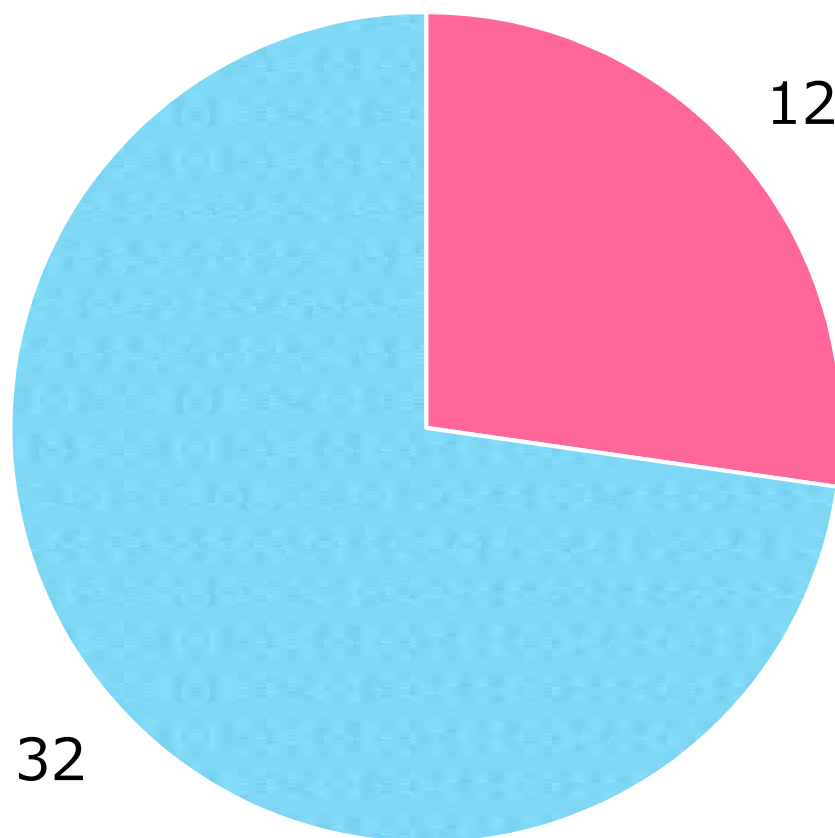
#### 4.(10)教職の意欲や適性を持つ者を開拓するべく、高校生に向けた出前授業や公開授業を実施していますか。



(単位：校数)

■ 実施している ■ 実施していない

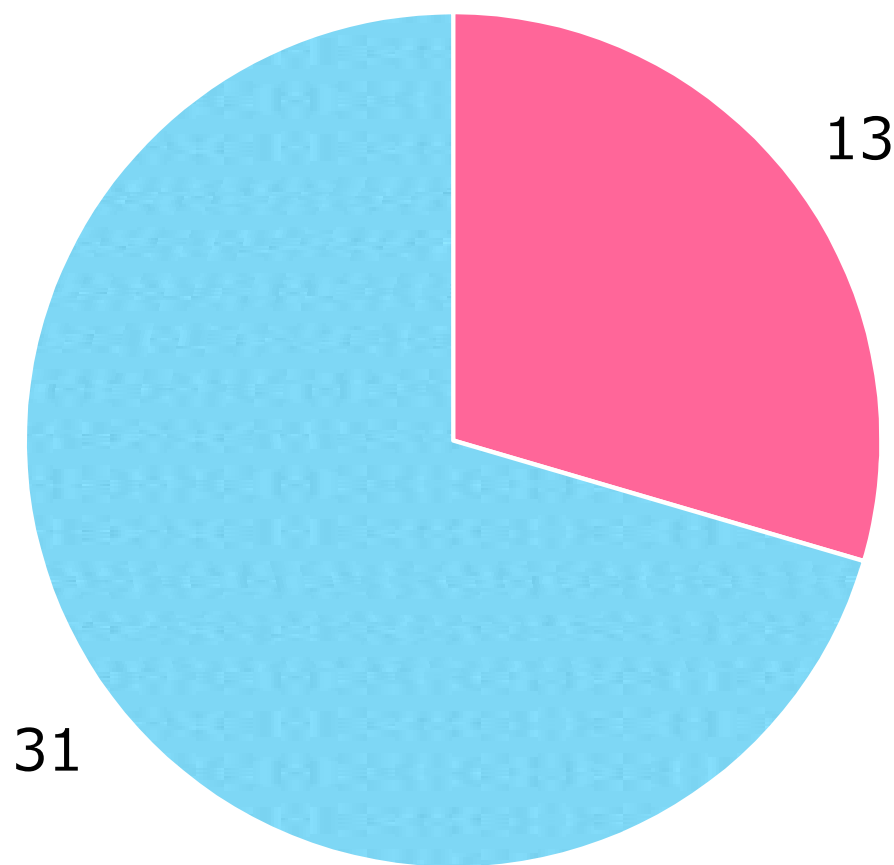
4.(11)教育委員会と大学が共同で企画・実施する研修を受講した場合に、大学の履修証明や単位の取得が可能となる仕組みを導入していますか。



(単位：校数)

■ 導入している ■ 導入していない

5.(1)平成28年度において附属学校園における教育研究の実証結果をもとに科目の新設やシラバスの改訂を行った授業（学部・修士課程・教職大学院）はありますか。



(単位：校数)

■ ある ■ ない

## 5.(2)附属学校園が大学に貢献していると考えているものをすべて選んでください。

(単位：校数)

0 10 20 30 40 50

大学の教育研究に役立つ

44

大学の存在価値を高める

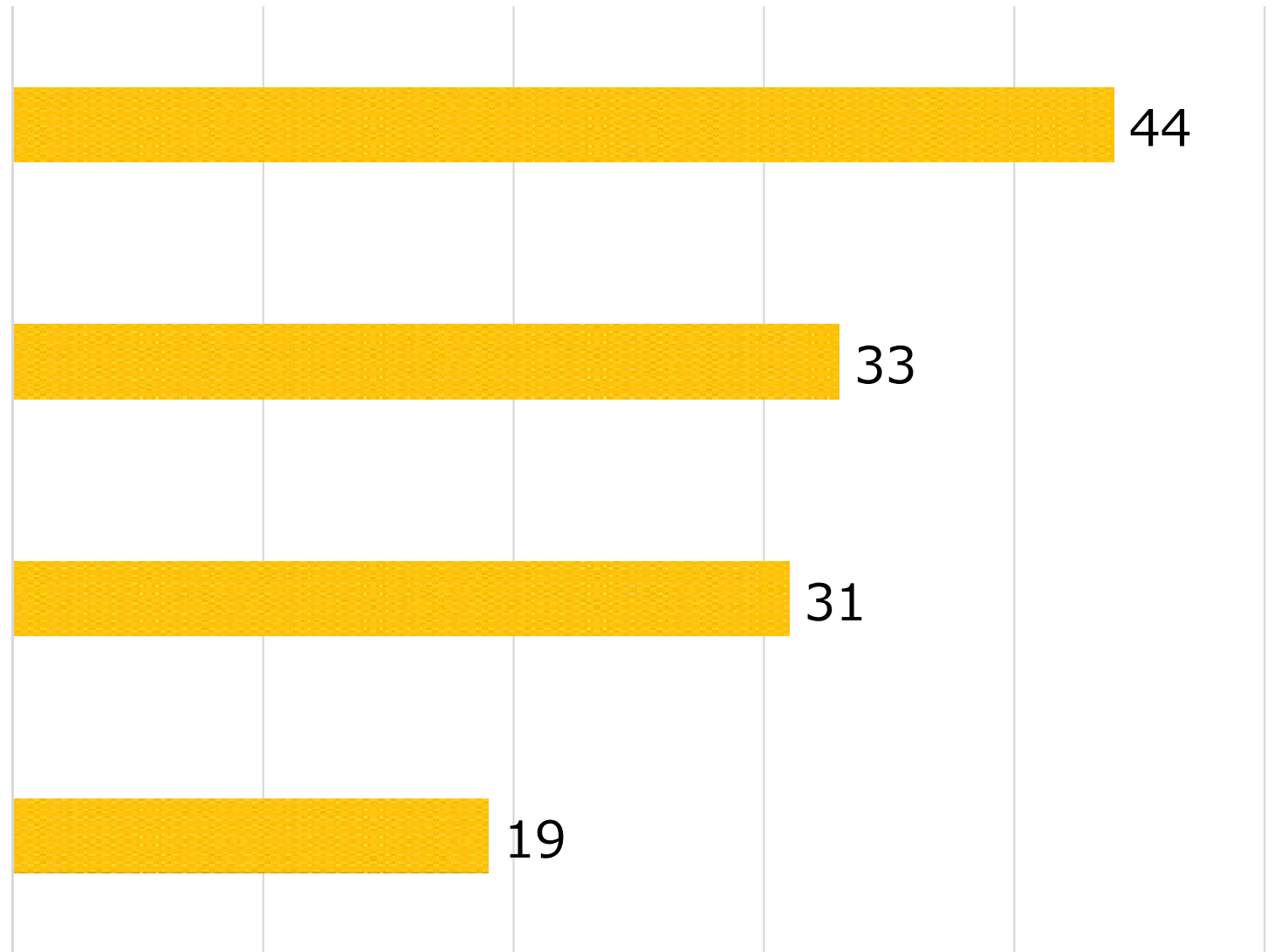
33

大学と教育委員会をつなげる

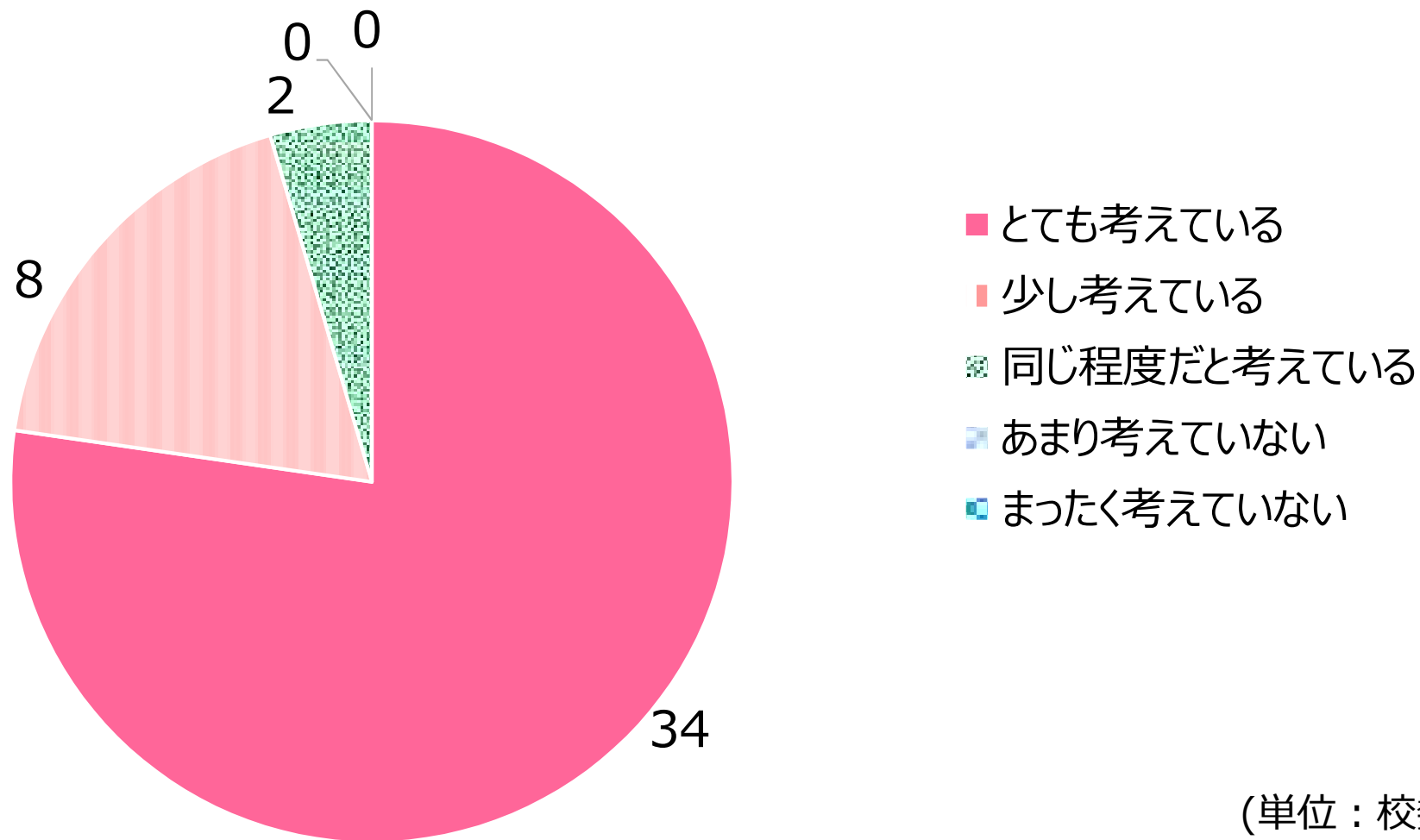
31

大学のイメージアップ

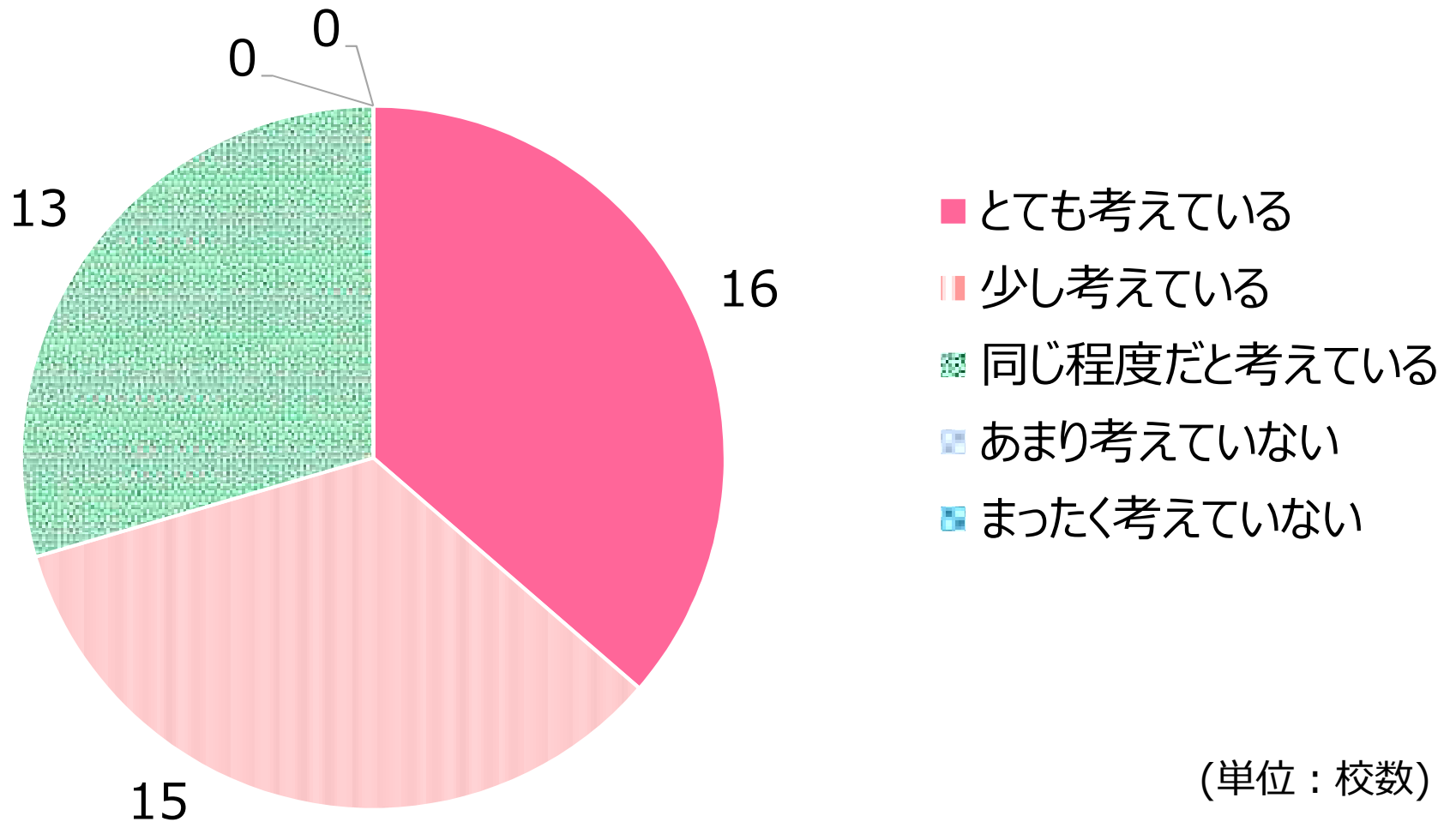
19



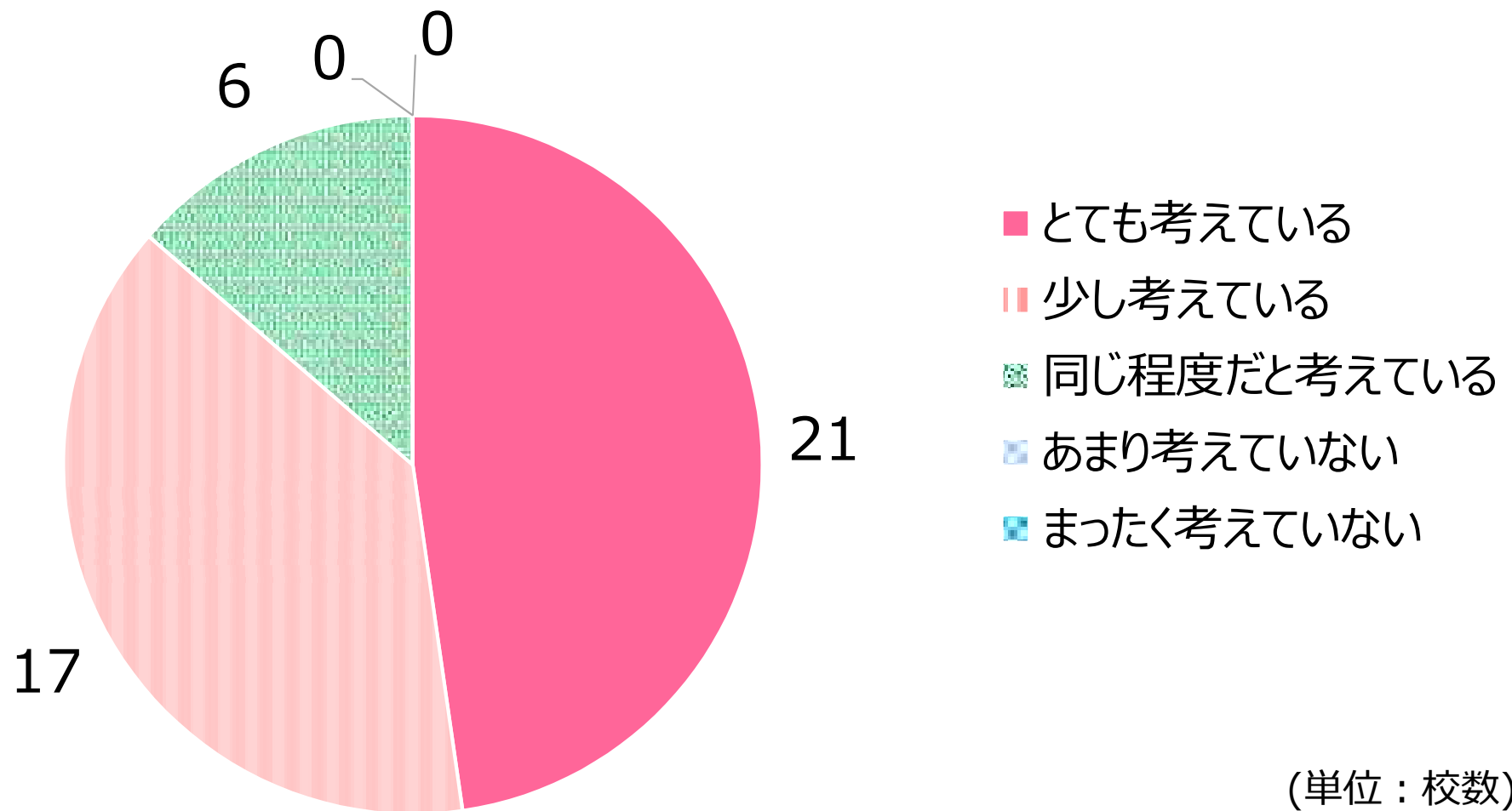
5.(3)附属学校園には、公立学校に比べて、授業・学習指導において指導力のある教員が多いと考えていますか。



5.(3)附属学校園には、公立学校に比べて、生徒指導において指導力のある教員が多いと考えていますか。

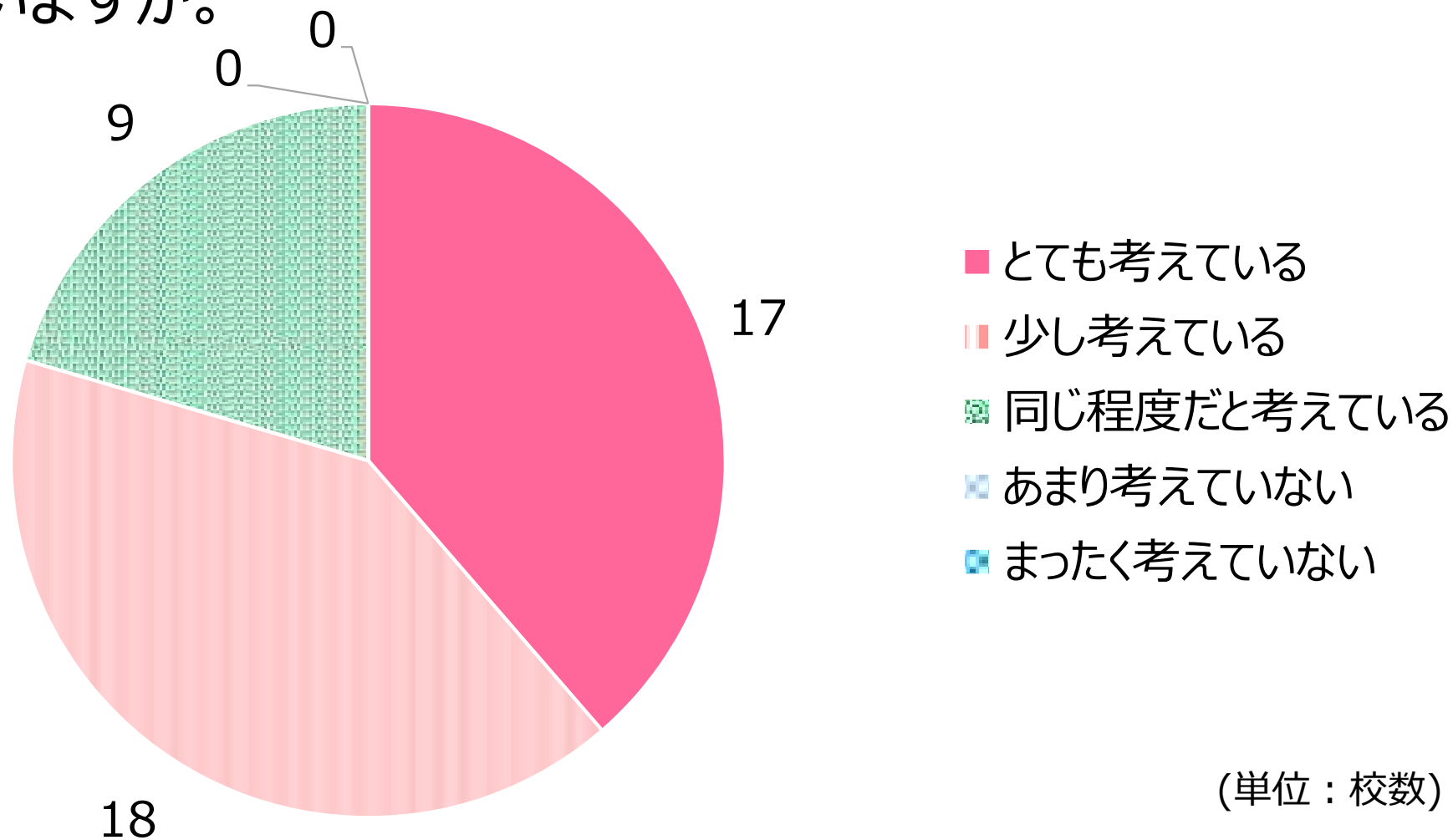


5.(3)附属学校園には、公立学校に比べて、学級経営において指導力のある教員が多いと考えていますか。



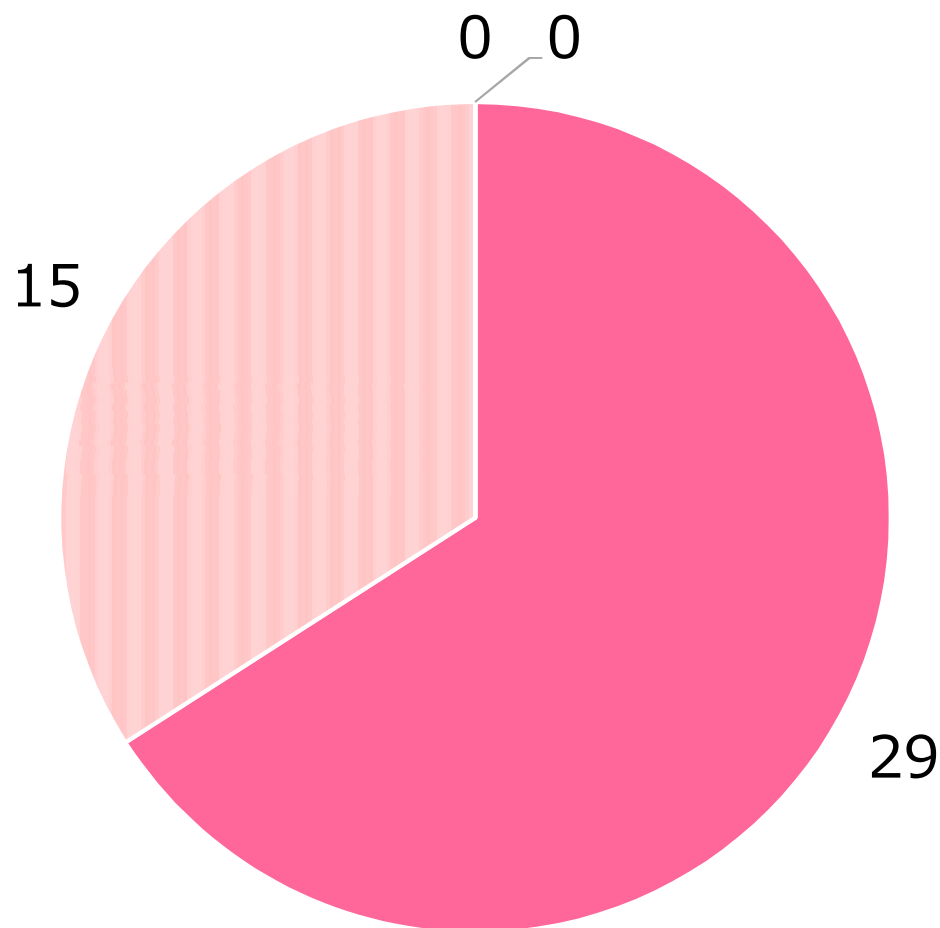
5.(3)附属学校園には、公立学校に比べて、**校務分掌等の学校経営**において指導力のある教員が多いと考え

ていますか。



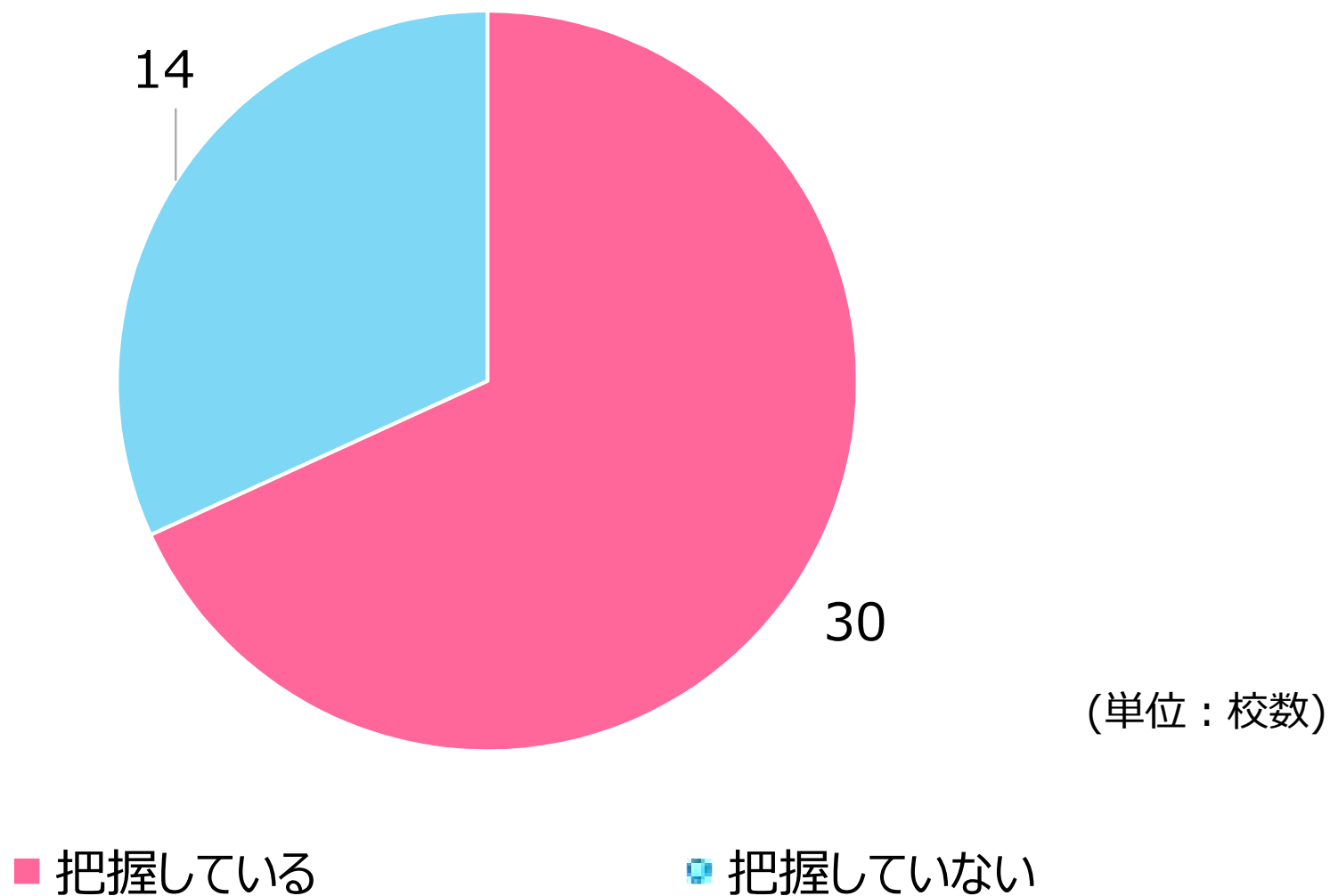


5.(4)大学から見て、附属学校園は地域の公立学校等をリードする指導的・モデル的な学校となっていると考えていますか。



■ とても考えている ■ 少し考えている ■ あまり考えていない ■ まったく考えていない

5.(5)附属学校園の研究・実践成果について、公立学校等において実際に活用された事例を把握していますか。



国立教員養成大学・学部、大学院における  
教育内容・方法等の実態等に関するアンケート調査  
集計結果

(教員養成学部を置く国立大学の学長用)